

教育心理学

教育心理学

2単位 2年(後期)

原 幸一・准教授 / 人間文化学科

【授業目的】 学校教育で有用な学習や発達に関する事柄を伝える。また、特別支援教育が始まり障害をもつ子どもたちへの対応の重要性についても理解する。

【授業概要】 学習、社会性、動機付けなどについてそれらの理解と発達を考えた子どもの理解をする。

【キーワード】 学習心理, 発達心理, 指導

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 『学習心理学』(0.5)

【到達目標】 心理学の理論や事実を通じて教室場面において日常の中で日々何が起きているのかを想像しながら地道な働きかけを知る。

【授業計画】

1. 1. 発達と学習
2. 2. 学校教育と個人差
3. 3. 研究法
4. 4. 発達の諸理論
5. 5. 身体と運動機能の発達
6. 6. 知覚と記憶の発達
7. 7. 読み書きの発達
8. 8. 思考と知能の発達
9. 9. パーソナリティと情動の発達
10. 10. 社会性の発達
11. 11. 道徳性の発達
12. 12. 学習の諸理論
13. 13. 動機づけと学習
14. 14. 授業過程と学習
15. 15. まとめ

【成績評価】 2/3 以上の出席を必要条件として、受講態度および試験による評価

【教科書】 「発達・学習の心理学」(学文社)

【参考書】 [参考資料]

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219257>

【連絡先】

⇒ 原 (hara@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

【備考】 自分自身が経験することになることを想像して聴いてください。

Target 学校教育で有用な学習や発達に関する事柄を伝える。また、特別支援教育が始まり障害をもつ子どもたちへの対応の重要性についても理解する。

Outline 学習、社会性、動機付けなどについてそれらの理解と発達を考えた子どもの理解をする。

Keyword 学習心理, 発達心理, 指導

Fundamental Lecture [先行科目]

Relational Lecture “Psychology of learning”(0.5)

Goal 心理学の理論や事実を通じて教室場面において日常の中で日々何が起きているのかを想像しながら地道な働きかけを知る。

Schedule

1. 発達と学習
2. 学校教育と個人差
3. 研究法
4. 発達の諸理論
5. 身体と運動機能の発達
6. 知覚と記憶の発達
7. 読み書きの発達
8. 思考と知能の発達
9. パーソナリティと情動の発達
10. 社会性の発達
11. 道徳性の発達
12. 学習の諸理論
13. 動機づけと学習
14. 授業過程と学習
15. まとめ

Evaluation Criteria 2/3 以上の出席を必要条件として、受講態度および試験による評価

Textbook 「発達・学習の心理学」(学文社)

Reference [参考資料]

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219257>

Contact

⇒ Hara (hara@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

Note 自分自身が経験することになることを想像して聴いてください。